

うえだ News 環境市民会議

平成 17 年 2 月 15 日
第 15 号

発行：
うえだ環境市民会議
〒386-8601
上田市大手一丁目 11-16
上田市生活環境課内
電話：0268-23-5120
FAX：0268-25-4100
seikatukankyo@city.ueda.nagano.jp

うえだ環境市民会議は、市民・事業者・市のパートナーシップにより、7つのワーキングチームにわかれ、環境をよくする活動に取り組んでいます。それぞれのワーキングチームの活動を紹介します。

第6回うえだ環境市民会議を開催します

日時 2月21日(月)午後1時30分から4時
会場 清浄園
講演会
演題 「環境ISOから家庭生活を考えよう」
講師 柴崎茂利氏シナノケンシ(株)常勤監査役、
環境ISOネットワークリーダー
食品トレイ使用品目削減活動について(報告)
環境博士認定証について
魅力ある「うえだ環境市民会議」にするために

ストップ！地球温暖化 上田地域環境推進協議会 が設立されました

日常生活や事業活動から排出される温室効果ガスの削減を図ることを目的に、上田地域内で活動する事業者、NPO、市民団体、行政などがパートナーシップを組み活動していくことになりました。地球温暖化防止対策をはじめとする環境保全活動の情報を共有する事により、それぞれの活動をより効率的に行い、お互いの目標が達成されることも期待されます。うえだ環境市民会議も参加しておりますので、地球温暖化防止活動に積極的に取り組んでいきましょう。

参加団体：

(社)長野県環境保全協会上小支部、(社)長野県経営者協会上小支部、上田商工会議所、塩田商工会、川西商工会、上田市建設事業協同組合、NPO法人上田広域市民事業ネットワーク、NPO法人岡崎バイオ研究所、NPO法人信州いなか体験塾、NPO法人地域循環ネットワーク、上田市環境ISOネットワーク、上田市消費者の会、浦里とんぼの会、エコ・サポート21、岡の里山を守る会、上田市ごみ減量アドバイザー会議、蚕都くらぶ・ま〜ゆ、人類、地球、生命を救う蘇生・回帰の科学グループ、生活クラブ生協上田支部、染屋の森の会、地球クラブ、千曲川の生かし方を考える会、半過塾、ヤマンバの会 (順不同)

自然豊かな山と川を育むまち

●1月28日ミーティング開催

○今後の活動について話し合いました。上田市内で保存すべき樹木・樹林や、松くい虫の被害にあった山林の再生について検討していきます。松くい虫の被害は、見方を変えれば自然がアカマツ単一林から広葉樹を主とした複層林に変えているともいえます。松くい虫対策事業として広葉樹と針葉樹が混ざり合った混交複層林へ導き、水源保護、地すべり防止、地球温暖化の原因になる二酸化炭素の吸収といった効果を得ることが必要だと考えます。

地球SOS

地球温暖化防止について ～京都議定書発効に際して～

/地球SOSリーダー・川上美保子

「気候変動枠組み条約第三回締約国会議」(COP3)が京都市で開催されたのは1997年のことでした。地球規模で進行している温暖化を防止しようと国際間で協議をしている会議が、日本の京都で開催され、その際に採択された合意文書がいわゆる「京都議定書」とよばれているものです。しかし、2001年にアメリカが離脱したりして時間が経過していくばかりでしたが、昨年(2005)の11月にロシアが批准してようやく今年の2月16日に発効となりました。7年という時間が必要でした。この議定書で日本は温暖化の原因となっている温室効果ガスの排出を2008年から2012年の間に6%削減しなければなりません。

日本政府は「温暖化対策推進大綱」を設定し、それをもとにこの4月には「京都議定書目標達成計画」を発表する予定となっています。

長野県としては2001年に「長野県地球温暖化防止県民計画」が策定されました。その計画によると2004年には1990年比10%削減となっています。

しかし、大変残念なことに2001年の排出量は1990年比の17.7%の増加であったと最近発表されました。全国平均は5.2%の増加です。この数字で、長野県はいかに排出量が多いかがわかります。2001年に「長野県地球温暖化防止活動推進センター」が設置され「温暖化防止推進委員」が委嘱されて活動がはじまりました。また、「地域協議会」が組織化されて、上田市は県下二番目として昨秋に発足しました。

温暖化防止の具体的な方法などはマスコミなどに紹介されていますが、上田市としてどのような対策が可能なのか？と取り組みが急がれています。

私たちのチームとしては「地球温暖化」を市民に啓発する活動と循環型社会の取組み、そして自然エネルギーの学習などを進めてきました。誠にささやかな活動でしたが、上田市における温暖化防止のための、種火となるよう願っています。

げん ゴミゼロ ごみ減 (530)

～資源を有効に利用するまち～

●「食品トレイ使用品目削減等に関する申し合わせ書」の内容を紹介します。

○ここでいう「トレイ」は、白色トレイその他のプラスチック製トレイ(パックを含む。)を指します。なお、店頭レジで回収されるものは除きます。

表に挙げた商品には今後トレイを使用しないこととしています。ただし、適用除外のいずれかにあたる商品については、この限りではありません。また、トレイを使用しない方向で今後検討していく商品もあります。

表に挙げた商品以外に対しても、事業者各社が自社の判断でトレイを使用しないことができるとしています。

表 1 トレイを使用しない商品・102 品目

番号	商品名	番号	商品名	番号	商品名
1	大根	2	かぶ	3	人参
4	ゴボウ	5	タケノコ	6	レンコン
7	白菜	8	小松菜	9	春菊
10	キャベツ	11	ほうれん草	12	ネギ
13	わけぎ	14	ふき	15	ウド
16	ミツバ	17	ニラ	18	セロリ
19	アスパラ	20	カリフラワー	21	レタス
22	ブロッコリー	23	パセリ	24	きゅうり
25	うり	26	カボチャ	27	なす
28	ピーマン	29	おくら	30	サヤインゲン
31	サヤエンドウ	32	そらまめ	33	枝豆
34	もやし	35	サツマイモ	36	じゃがいも
37	里芋	38	山芋	39	長いも
40	タマネギ	41	にんにく	42	らっきょ
43	ショウガ	44	葉ショウガ	45	わさび
46	トウモロコシ	47	クレソン	48	ユリ根
49	ゼンマイ	50	ワラビ	51	ささげ
52	絹さや	53	えのき	54	シメジ
55	タケノコ水煮	56	アボガド	57	パプリカ(赤・黄)
58	チンゲン菜	59	ニンニクの芽	60	大葉
61	菜の花	62	水菜	63	ゴーヤ
64	うめ	65	夏みかん	66	グレープフルーツ
67	ゆず	68	オレンジ	69	リンゴ
70	なし	71	かき	72	くり
73	パイナップル	74	バナナ	75	パパイヤ
76	マンゴー	77	レモン	78	キウイ
79	メロン	80	スイカ	81	カボス
82	スタチ	83	ネーブル	84	伊予かん
85	デコポン	86	甘夏	87	ハッサク
88	清見オレンジ	89	カリン	90	クルミ
91	みかん	92	セミノール	93	なす(漬物)
94	きゅうり(漬物)	95	大根(漬物)	96	野沢菜(漬物)
97	白菜(漬物)	98	たかな(漬物)	99	おやき
100	厚揚げ	101	油揚げ	102	サツマ揚げ

表 2 適用除外品目

1	水もの商品
2	スライスや切り身などカットした商品
3	初物、終物、泥付きの特定商品
4	産地及び流通の段階で包装された商品
5	野菜やくだものなどで完熟した商品

表 3 今後検討していく商品・4 品目

番号	商品名	番号	商品名
1	ごんなん	2	塩丸いか
3	いかの干物	4	おにぎり

ご協力いただくスーパーは次のとおりです。

イオン(株)ジャスコ上田店、(株)イトーヨーカ堂上田店、Aコープ、(株)エス・エス・ブイ(西友)、サニーライフ、(株)西友リヴィン上田店、全日食チェーン長野協同組合(スーパーOZAKI)、(株)ツルヤ、(株)マツヤ、(株)やおふく

(五十音順)

買い物をする時は省包装の商品を選び、不用なトレイは買ったお店に返しましょう。



環境学習

いのちの連環を学ぶ～

●1月21日(金)ミーティング開催

○子ども達にもわかりやすく、ゲーム感覚で取り組めるような環境教育の教材を作ってみようということになりました。メインテーマは「食とエネルギー」とし、身近な食と環境を関連させて考える機会にしたい。例えば、フードマイレージなどで海外から輸入した食品・農産物にどれぐらいの輸送エネルギーを使っているか? 産地消費とも関連させながら企画を練っていくということになりました。紙芝居、寸劇シナリオ、パネルでの説明などを検討中です。よいアイデア、参考資料などがありましたら是非ご紹介ください。

うえだ環境市民会議の活動には、誰でも、どのワーキングチームにも参加できます。参加ご希望の方は、上田市生活環境課までご連絡ください。豊かな環境を未来に残すために、一緒に活動しましょう。

事務局 上田市生活環境課内：電話 0268-23-5120

※誰もが安心して健康に暮らせるまち、うえだの景観、環境ISOネットワークの活動報告はありません。